



ながら SDGs 通信 第3回 2030 アジェンダ

長柄町タウンアドバイザー／千葉大学大学院国際学術研究院 田島翔太

SDGs より遡ること 15 年、2000 年 9 月に掲げられた国際目標が「ミレニアム開発目標 (MDGs)」です。MDGs は、極度の貧困と飢餓の撲滅、初等教育の完全普及の達成など、2015 年までに達成すべき 8 つの目標を掲げました。とりわけ、1 日 1.25 米ドル未満で生活する「極度の貧困」で暮らす人々は、19 億人 (1990 年) から 8 億人強 (2015 年) に半減するなど、一定の成果を上げました。しかしながら、一部の国や地域 (東アジアやアフリカ) での未達成や、MDGs の恩恵を受けられない人々 (女性など) の存在など、様々な格差 (取り残された人々) が明らかになりました。

MDGs の最終年にあたる 2015 年 9 月、アメリカ・ニューヨークの国連本部において、150 以上の加盟国代表が参加し、「国連持続可能な開発サミット」が開催されました。その成果文書である「我々の世界を変革する：持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」に、人間、地球及び繁栄のための行動計画として、MDGs の後継となる「持続可能な開発目標 (SDGs)」が明記されました。

2030 アジェンダには、SDGs の背景となる地球規模の現状や課題が説明されています。SDGs を正しく理解するには、この 2030 アジェンダを読み込むことが重要です。外務省が 2030 アジェンダの日本語の仮訳文書を公開していますので、是非確認してみてください。

(出典) 外務省「ミレニアム開発目標 (MDGs)」、「SDGs とは?」、日本ユニセフ協会「ミレニアム開発目標 (MDGs)」